

紙ファイル切替によるスコープ3 CO₂削減のご提案

1. 概要

ポリプロピレン(PP)製ファイルから紙ファイルへ切り替えることで、貴社スコープ3(Cat.1/Cat.12)のCO₂排出量を約67%削減できます。本提案は「環境配慮製品の導入」ではなく、開示数値を確実に下げる実務施策です。

2. 背景(企業側の課題)

- スコープ3の開示が求められているが、事務用品など細目カテゴリの削減が進んでいない
- 大規模投資は難しく、短期間・低リスクで削減実績を作りたい
- 開示資料に使える定量根拠が不足している

3. 解決策(当社製品の位置づけ)

- 対象スコープ
 - スコープ3 カテゴリ1 : 購入した製品・サービス
 - スコープ3 カテゴリ12:販売した製品の廃棄

■ 削減効果(LCA比較)

約67%削減

項目	PP製ファイル	紙ファイル
原材料	化石資源	再生可能資源
製造時CO ₂	高	低
廃棄時	焼却CO ₂ 大	リサイクル／低排出
総排出量	100%	約33%

4. 年間削減インパクト(例示)

- 使用量:10万枚/年
- 削減量:約200g-CO₂/枚
- **年間 約20t-CO₂ 削減**
- (※一般的なオフィス利用想定)

5. 導入メリット(企業側)

- 既存業務を変えずにスコープ3を削減
- 初期投資・設備変更なし
- 社内稟議が通りやすい(文具切替)
- ・サステナビリティレポートに即反映可能

6. 提供内容(当社サポート)

- PP製とのCO₂比較データ
- スコープ3(Cat.1/Cat.12)への算定反映例
- 開示資料用 注記文・記載サンプル

次のアクション

- 年間使用量ヒアリング(5分)
- 貴社専用の削減量試算を提示
- ・試験導入(小ロット)対応可



LCAによる紙製ファイルとPP製ファイルのCO₂排出量比較（概算）

■ 算定の考え方（前提条件）

- 本算定は、原料調達から製造、廃棄までを対象としたLCA比較です。
- 輸送工程は、両製品とも同条件と仮定し算定対象外としています。
- 排出量は「活動量 × CO₂排出原単位」により算定しています。
- 本算定結果は比較を目的とした概算値です。

紙製ファイル（クリアプレコ）

原料調達～生産	1.470 kg-CO ₂ /kg
廃棄（リサイクル）	0.3444 kg-CO ₂ /kg
原単位合計	1.814 kg-CO₂/kg
製品重量	18.5 g

33.6 g-CO₂

（1枚あたり排出量）

PP製ファイル（一般的クリアファイル）

原料調達～生産	2.640 kg-CO ₂ /kg
廃棄（サーマル）	2.550 kg-CO ₂ /kg
原単位合計	5.190 kg-CO₂/kg
製品重量	23 g

119.4 g-CO₂ (1枚あたり排出量)

■ 比較結果：1枚あたりのCO₂排出量

PP製ファイル **119.4 g (100%)**

紙製ファイル **33.6 g (約28%)**

紙製ファイルは、PP製ファイルと比較して
CO₂排出量を約67%削減可能

■ 補足（バイオマス由来CO₂）

紙製品由来のCO₂は、国際的な考え方に基づき、バイオマス由来CO₂として化石燃料由来CO₂とは区別して評価されます。本資料ではLCA上の排出量比較を主たる評価軸とし、この点は補足情報として整理しています。



株式会社ディーソル

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-8-4 東商共同ビル TEL: 03-3668-4361 URL: <https://www.d2sol.co.jp/>

■ 本結果の位置づけ

本比較結果は、スコープ3（カテゴリ1：購入した製品・サービス、カテゴリ12：製品の廃棄）における排出量削減施策の検討に活用可能な参考データです。

